

宝塚九条の会 版

第97号

2018年5月

連絡先／宝塚九条の会事務局 〒665-0034 宝塚市小林 2-11-4 岩井尚子 気付 TEL 0797-73-5376

戦争させない 9条壊すな！

5.3 兵庫憲法集会に参加しました

主催 戦争させない9条壊すな!5.3 総がかり行動兵庫県実行委員会

参加者9000人(主催者発表)



高石友也さんの歌を聴きながら開会を待つ



の演奏に送られて出発。宝塚九条の会は、三宮から元町駅へ向かうコースを歩きました。

駅前での流れ解散のとき、「自身の仕事の中で、平和や原発問題に取り組んでいるのは素晴らしい、是非とも宝塚九条の会で、神田香織さんを招いてほしい！」との声も聞かれました。

開会の14時前から、高石友也さんのミニコンサートが開催されていて、その音に誘われるように会場に向かいました。

小山乃里子さん司会のもと開会、引き続き高石友也さんのギター弾き語りに聞き入りました。

主催者を代表して羽柴修弁護士が挨拶。

秘密保護法、集团的自衛権の行使容認、安保関連法、共謀罪法の強行という憲法と立憲主義無視、モリ・カケに象徴される国家と国政の私物化という、民主主義破壊の安倍政治を強く批判しました。

来賓あいさつは、立憲民主党の桜井周衆議院議員。

メインスピーカーは、講談師の神田香織さん。サイパン島の戦跡を見たことやチェルノブイリ原発事故を知ったことなどが、平和や、原発事故の問題をテーマにした講談を演じるに至ったきっかけとなったことが語られました。

東日本大震災の際、人命救助に全力で取り組んだのだが、多くのいのちを救うことができず、原発事故による放射能汚染で、目の前に放置されている遺体の収容さえできなかった悔恨にともなうPTSDに苦しめられる消防団員のエピソードを描いた講談が演じられました。

若者代表、原爆被爆者、障がい者の3名によるスピーチと16歳の青年が読み上げる「5・3憲法アピール」を確認した後、3コースに分かれてパレード。カントリーポップの名曲「カントリーロード」

安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一3000万署名

1350万人突破!!

宝塚九条の会は1037筆（5月11日現在）

「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」は5月10日、「（署名は）1300万人を超えた!さらに3000万人をめざそう」との声明を発表しました。その全文を紹介します。

「安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一署名」（3000万人署名）は、全国各地での一人ひとりのたゆみない努力の積み上げにより、4月30日現在で署名数が1350万人を超え、5・3憲法集会で報告することができました。この間のみなさんのご努力に心からの敬意を表します。

この5月31日には、3000万人署名は第3次集約となり、今国会での提出期限のぎりぎりの6月12日（火）に、全国市民アクションとして衆参両院に最初の提出をする予定です。また、

この提出日までにさらに署名を積み増すために、5月24日から30日を「全国いっせい街宣・署名週間」として、みなさんに一層の取り組みを呼びかけます。

一方、安倍政権はこの間、森友・加計学園問題にみられる権力と国有財産の私物化や公文書の改ざん、度重なる虚偽答弁、自衛隊の「日報」隠しや統幕幹部の野党国会議員への暴言、自民党議員と文科省による教育への介入、裁量労働をめぐる虚偽データ、財務省事務次官のセクハラ事件など、政治と行政の責任や矜持（きょうじ）・道義とは全く無縁の「ウミ」だらけの姿が明らかになりましたが、数を頼りの逃げと居直りに終始してきました。このため、安倍内閣の支持率は軒並み急落し、退陣を求める声が大きく広がっています。

この状況もあいまって、「安倍首相のもとでの9条改憲」は世論の過半数が反対し、「安倍4項目」の改憲案は自民党でも最終案にならず、衆参の憲法調査会でも議論とならず、安倍首相が最短距離としてめざしていた「今国会での改憲発議」は事実上、不可能となりました。実質的に約半年で達成された1350万人超の署名は、大きな成果をあげたと言えるでしょう。

しかし安倍首相と自民党改憲本部の幹部たちは、なおも「今国会でできなくても、年内の早い時期に発議をめざすと強弁し、安倍政権下での改憲発議の方針にしがみついています。「安倍9条改憲NO!」の運動は大きく広がってきましたが、まだ勝負はついていないのです。彼らに憲法改悪をあきらめさせ、退陣に追い込むためには、私たちは手を緩めず、もうひと押しふた押しの努力が必要です。

全国のみなさんがこのことを理解され、それぞれの地域の目標と全体での3000万人の目標を達成するため、ともに一層の努力をしていただくよう、お願いいたします。



今後の予定

●ドキュメンタリー映画 「ザ・おもいやり」パート2 鑑賞会

6月3日(日) 東公民館2階視聴覚室

2回上映 ①13:30~ ②15:15~

会費: 500円

主催: 宝塚九条の会

●安倍9条改憲を許さない

9条大好き! 宝塚市民集会

7月28日(土)午後5時~

主催: 「安倍9条改憲に反対する宝塚市民の会」

会場: 末広中央公園(市役所西隣)

集会後パレード



宣伝活動の予定

月	日	曜日	場所	時間	団体等
5	23	水	宝塚駅陸橋	17:30~18:30	議員有志の会
	30	水	逆瀬川駅前	17:30~18:30	議員有志の会
6	6	水	宝塚駅陸橋	17:30~18:30	議員有志の会
	13	水	逆瀬川駅前	17:30~18:30	議員有志の会
	19	火	宝塚駅前	17:00~18:00	宝塚九条の会
	20	水	宝塚駅陸橋	17:30~18:30	議員有志の会
	27	水	逆瀬川駅前	17:30~18:30	議員有志の会
7	4	水	宝塚駅陸橋	17:30~18:30	議員有志の会
	11	水	逆瀬川駅前	17:30~18:30	議員有志の会
	18	水	宝塚駅陸橋	17:30~18:30	議員有志の会
	19	木	逆瀬川駅前	17:00~18:00	宝塚九条の会
	25	水	逆瀬川駅前	17:30~18:30	議員有志の会

最寄りの駅での宣伝に、皆様のご参加をおねがいします。

スタッフ募集!

めまぐるしく展開する情勢の下、私たちに求められる活動の量も質もますます増加しています。事務局員などのスタッフを随時募集しています。安倍改憲阻止をめざす運動へ、是非ご参加ください。

他団体等の活動紹介

九条の会ひがしなだ 協力企画

前川喜平さん講演会

個人の尊厳を大切にする日本国憲法と教育

日時 5月26日(土) 19:00~21:00 (開場 18:30)

会場 兵庫県民会館9階 けんみんホール (定員400人、当日先着順)

参加費 1000円

主催 5・26 前川喜平さん神戸講演実行委員会 TEL080-1485-5603 (西谷)

学習会 憲法「改正」を立憲主義から考える

日時：6月16日(土) 13:30~16:00 (13:00 開場)

会場：西宮市立勤労会館第8会議室

講師：永田秀樹さん (関西学院大学法科大学院教授)

主催：「九条の会」西宮ネットワーク Tel&Fax 0798-26-0537

市民上映会 コスタリカの奇跡 ~積極的平和国家の作り方~

と き：7月15日(日) 14時~16時

ところ：宝塚市立東公民館2階セミナー室 (阪急山本駅南へ徒歩8分)

参加費：前売券500円

当日券800円

問い合わせ・申込み：大島事務所 Tel・Fax 0797(89)4090

大島淡紅子 090 (7757) 3820

編集後記

▲森友・加計学園問題の権力と国有財産の私物化や公文書の改ざん、虚偽答弁の常態化、自衛隊の「日報」隠しや統幕幹部の野党国会議員への暴言、自民党議員・文科省による教育への介入、裁量労働をめぐる虚偽データ、財務省事務次官のセクハラ事件、麻生財務大臣の止まらぬ暴言など▲ここ数カ月間のできごとなのに、すべて覚えていられないほど、次から次へと安倍

政権のでたらめさが明らかになる▲そんな安倍首相に、改憲を語る資格はない。3000万人署名の成功こそが、9条改憲を諦めさせ、安倍政権を退陣に追い込む力。

投稿歓迎!!

「瓦版」編集班は、会員の皆様の投稿をいつでも募集しています。憲法に関する耳寄り情報、行事に参加した感想などをお寄せください。

<投稿先> 九条の会事務局：編集班
事務局長：岩井尚子